自治会長通信

平成２７年（２０１５年）１１月　第２３号　　発行　松阪市自治会連合会

第１回 松阪市交通安全フェスタ開催

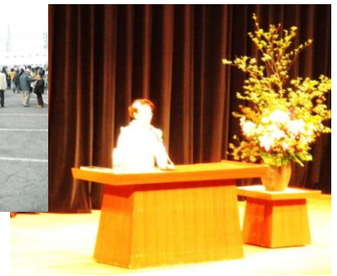
１１月１日（日）午前１１時から、クラギ文化ホール及び周辺で「第１回松阪市交通安全フェスタ」を開催しました。

平成１７年度から昨年度まで１０年間、自治会連合会主催の「交通事故撲滅市民大会」を開催してきました。しかし松阪市では、毎年交通事故が多発しており、交通事故死亡者数ワースト順位も常に上位に位置する厳しい状況が続いています。

そのため、今年度より市との共催で内容を一新し、「事故のない松阪」を目指し、幅広い世代に交通安全啓発を行いました。

クラギ第一駐車場内では、交通安全啓発コーナーを設置し、飲酒運転防止や道路交通法改正についての啓発等、いろいろな体験ブースを設け、青・黄・赤ブロックの信号色別にスタンプラリーを行いました。

また、観光研究会を中心に軽食コーナーを出店し、おやつや食事の販売があり、来場者の皆さんに好評いただきました。



クラギ文化ホール内では、記念式典の後、劇団ミュージカルBeOne有志による交通安全啓発演劇「ハートクラッシュ～失われた絆～」が公演されました。続いて、漫才師 宮川花子さんによる「命を大切に」と題した講演が行われ、痛烈なパンチを効かせたお話で会場全体を笑いの渦に巻き込んでくださいました。

当日、“ちゃちゃも”も駆けつけ、被災地復興支援と交通遺児等育成基金の募金をお願いしましたところ、１８，２７９円のご協力をいただきました。

協力金は日本赤十字三重県支部へ８，２７９円、公益財団法人交通遺児育英会へ１０，０００円をお渡しいたしました（受領書は自治連事務局で保管）。

議会との懇談会 開催

１０月２１日（水）松阪市産業振興センターにて、議会との懇談会を行いました。

大平議長より、市議会の権限内容やしくみ、議会改革と議会基本条例についての説明をふまえながら、議会の役割とは、「政策決定」の機能と執行機関に対する「監視・評価」の機能を果たすことであると説明いただきました。

続いて意見交換が行われ、議員定数削減について意見があり、議長から次の選挙までに方向づけしていきたいと考えているが、人口減少の中難しい問題でもあると説明を受けました。また、議会だよりに理解不能な外来語を多用せず、一般市民にもわかりやすい表現にすべきとの意見もありました。

最後に、各地で議会報告会を開催しており、地区の皆さんにも是非参加していただきたいとお願いがありました。

理事・交通安全研究会・防犯研究会 合同視察研修

１１月１２日（木）～１３日（金）視察研修を行いました。１日目は大阪府泉大津市でセーフコミュニティ活動について、泉大津市役所危機管理課職員からお話しを伺い、犯罪抑止対策の新たな取り組み等を教えていただきました。

２日目は大阪府和泉市を訪問、和泉市の交通安全対策について説明を受けました。

平成２７年度 三重県への要望事項

（※場所・個所・詳細等は紙面の関係で省略）

１．ニホンザルの被害対策の強化等について

２．幹線道路網及び河川の整備促進について

（１）幹線道路網及び安全な道路環境の整備促進について

・県道松阪久居線の整備について・県道六軒鎌田線バイパスについて・国道１６６号線の改良促進について
・国道３６８号線の改良促進について・県道松阪嬉野線の整備について・県道松阪環状線の改良整備について
・県道辻原西町線の改良について・県道嬉野美杉線の整備について・県道嬉野津線の整備について
・県道白山小津線の整備について・県道松阪一志線の歩道整備

（２）河川の整備促進について（浚渫（しゅんせつ）を含む）

・一級河川 赤川・一級河川 駒返川・一級河川 大谷川・一級河川 中村川・一級河川 孫川・一級河川 櫛田川
・一級河川 木梶川・二級河川 三渡川・二級河川 百々川・二級河川 中川・二級河川 堀坂川
・二級河川 岩内川・二級河川 愛宕川・二級河川 名古須川・二級河川 阪内川・二級河川　碧川

３．土砂災害の防止等について

・土砂災害警戒区域及び特別警戒区域の指定に伴う基礎調査の早期実施
・土石流防止の砂防工事及び、急傾斜地崩壊防止の擁壁工事等の事業推進
・二級河川、海岸・河口付近の流木等の漂着物処理

防災研究会

●10 月 6 日 視察研修

伊勢市大湊町の津波避難タワーを視察見学しました。

施設見学の前に、大湊町振興会 井村会長より大湊町での取り組みについて、避難タワー建設までの経緯や、なるべく身軽で避難できるよう、タワー内に水の常備（１週間分）を推進している等のお話を伺いました。続いて伊勢市防災施設整備課 中上課長より、伊勢市の防災対策について説明を受けました。津波避難施設建設は、土地の選定が難しく、大湊町の場合は地元の方より寄付があり、スムーズに進められたとの事でした。

続いて実際に避難タワーを見学し、構造等の説明を受けながら、常備食の保存状況も確認することが出来ました。

防犯研究会

●10月26日 研究会

前号通信でもご案内させていただいた「平成 27 年度暴力団・特殊詐欺根絶講演会 in 松阪」（９月９日）が台風接近のため延期になりました。

内容も充実させ、より多くの方に周知していただけるよう、12 月 16 日に右のように名称を変更し、改めて開催することが決まりました。

「安心・安全フォーラム in 松阪」

〇12月16日（水）13時30分～15時30分

〇農業屋コミュニティ文化センター

〇講演・実演 内容

①三重県暴力団排除条例の改正について

②地域の安全と防犯カメラについて

③特殊詐欺にあわないために

④振り込め詐欺被害防止ソング

環境美化研究会

●9 月 4 日 視察研修

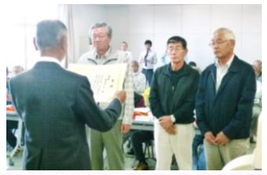
バイオマス・スタディツアーと称した視察研修を行いました。

近年、手入れ不足の森林が増加しており、大雨による山崩れ等、被害も深刻化しています。林業事業から発生する間伐材等をチップ加工、燃料として、蒸気の生産・販売や、発電させる施設を行程順に見学しました。

木質バイオマスは、焼却しても大気中の二酸化炭素を増加させず、環境にも優しいとのことで、森林資源の活用を促進し、災害に強い森林づくりを行うとともに、地域の活性化も図る、再生可能エネルーギーであると説明を受けました。

交通安全研究会

●10月15日 第11回 高齢者安全運転自転車大会



松阪自動車学校で開催された上記大会に、３人１チームとし、１２チームが参加しました。

全国的にも自転車の危険運転や、ルール違反が多く見られ、自転車が加害者となる事故も少なくありません。自転車の交通事故を減らすため、信号無視や安全運転義務違反（スマホや携帯を使用しながら運転等）などの１４項目を「危険行為」と定め、危険行為を繰り返し３年間に２回以上検挙された自転車運転者には安全講習の受講が義務付けられています。（１４歳以上対象 H27 年６月改正）

基本的なルールを理解し、自動車運転同様、譲り合いの気持ちを大切に自転車を使用したいですね。

観光研究会

●9月25日 研究会

第１回松阪市交通安全フェスタに軽食コーナーとして、１１の出店をしていただきました。

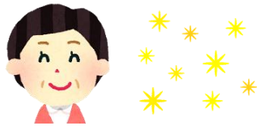
天候にも恵まれ、多くの方にご来場いただき、飲食ブースも満席で席も足らないほどでした。

何ブースかまわり、両手いっぱいにお土産を買っていかれる姿も見られました。

出店にあたり、早朝よりテント搬入・組立、出店準備等たくさんの方々にご協力いただきありがとうございました。

女性部会

●6月24日 部会



男女共同参画の推進により、数少ない女性自治会長の中から市の各審議会・協議会等へ出席していただいています。

また、連合会でも各研究会の講習会等に参加いただき、貴重なご意見を頂戴しています。

編集委員会

● 7月21日 委員会 第22号自治会長通信発行

●10月16日 委員会 第23号自治会長通信発行

【松阪市自治会連合会事務局】
松阪市日野町788 カリヨンビル2F
HP://www.jichiren.net/メールアドレス jitirenn@ma.mctv.ne.jp
TEL 0598−22−3507・FAX 0598−22−3509

年末年始休業日のお知らせ
12月26日（土）～1月3日（日）